

1. 件名：東京電力ホールディングス（株）福島第一原子力発電所特定原子力施設に係る事業者による施設定期検査に関する面談

2. 日時：令和3年6月14日 13時30分～14時15分

3. 場所：原子力規制庁2階打合せスペース

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

検査グループ 専門検査部門

山元首席原子力専門検査官、川下企画調査官、

宮崎上席原子力専門検査官、南川主任原子力専門検査官

丸山主任原子力専門検査官

東京電力ホールディングス（株）

福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所

廃炉安全・品質室基盤整備グループ担当 他5名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス（株）から、令和3年度の事業者による施設定期検査について、面談を行いたい旨の申し出があり、面談を行った。

○東京電力ホールディングス（株）から資料に基づき以下の説明を受けた。

・使用済燃料乾式キャスク仮保管設備に係る確認事項について

使用済燃料乾式キャスク監視機能検査として、密封監視機能及び除熱監視機能を確認してきたが、供用期間中に確認する項目として乾式キャスクの蓋間圧力及び表面温度に異常がないことを監視していることから、これら乾式キャスク貯蔵に対する密封機能及び除熱機能についても検査対象とする。

○原子力規制庁は、東京電力ホールディングス（株）に対し、今後の検査計画に反映する旨伝えた。また、必要に応じて情報を提供するように求めた。

6. その他

資料

・第2回施設定期検査（社内）について